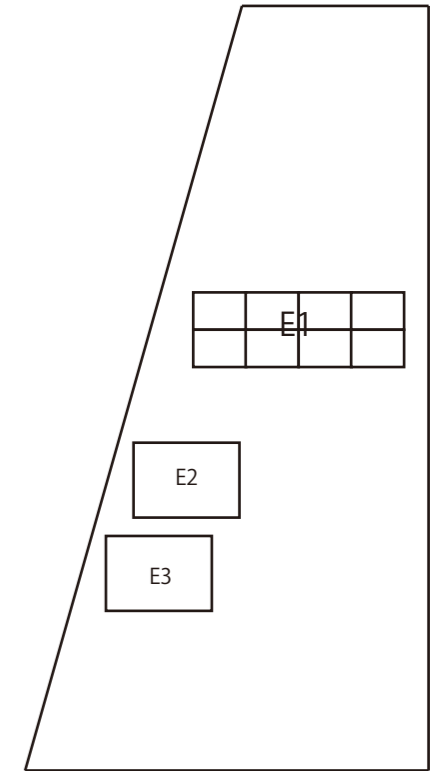
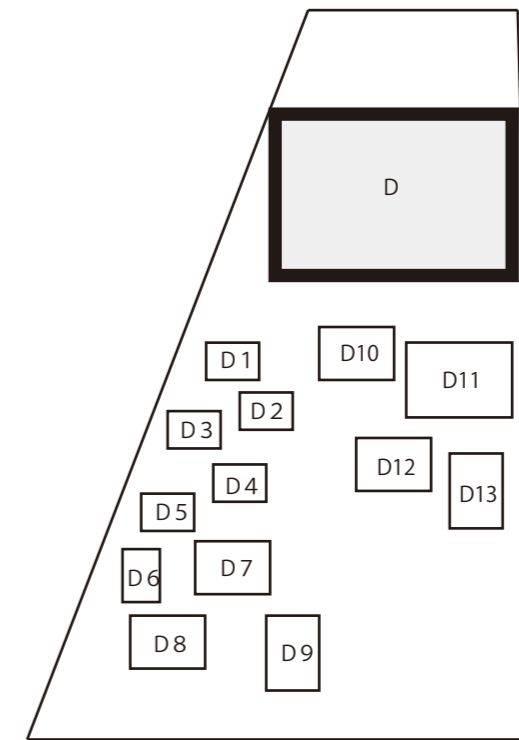
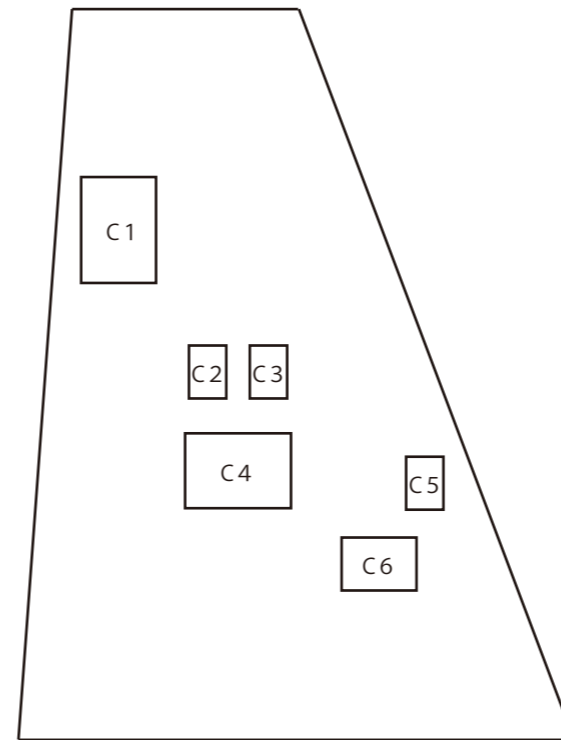
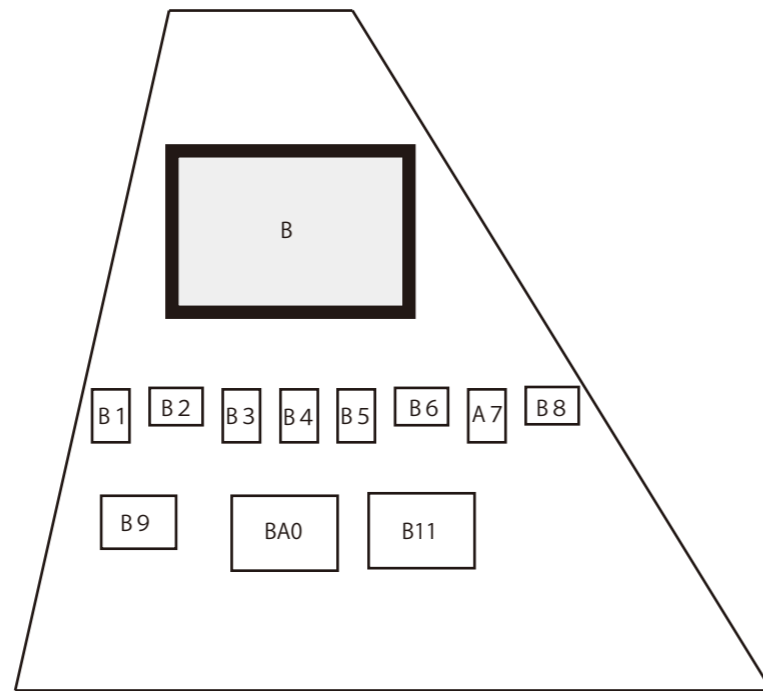
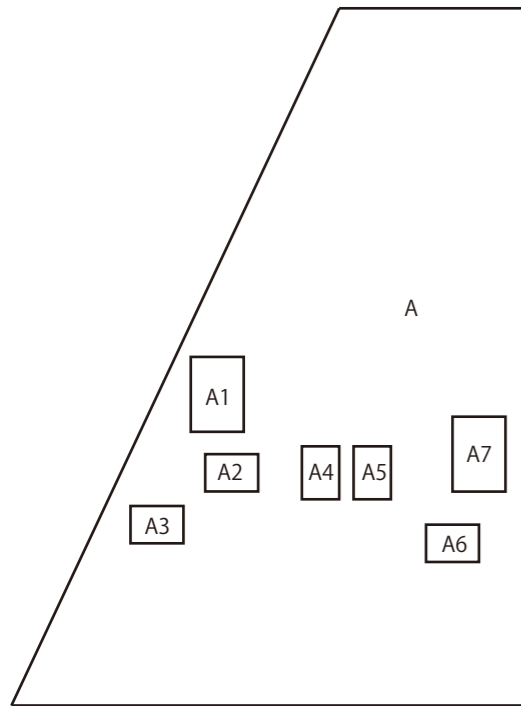


「ニンゲンと歩く」オル太 2015年5月2日(土)-5月16日(土)

“To walk with human being” OLTA



A

1 「安重根の拳銃」
安重根が伊藤博文暗殺の際に使用した拳銃。

左下は弾丸と断指同盟の薬指。

片仮名、日帝残滓

2 「レキシヲクリカエス」

3 「土に糞る味の素」

4 「Tiger Alive? 虎はいきてはる」

5 「Tiger Alive?」

6 「Untitled」

7 「明治天皇と東洋平和」

東洋平和論を安重根が獄中で執筆。欧米列

強のアジア植民地化への日韓清での対抗。

B

「キャンプ：ライオンになった場所」2014-2015
44 min 15 sec

1 「境界の定まらない“私”の独占的主観」
日本海と東海、陰陽五行説

2 「Complex drawing」

3 「獨のための薬指」

ナム ジュンパイク

4 「Untitled」

赤瀬川源平のデザインした漫画主義の表紙の虎のイメージを獅子舞

に変換した。パイクの作品「切手を舐める」から、日本を舐める。

5 「Untitled」

6 「コヨーテとおかあさん」

コヨーテ、パイク、禅、オンマ、オサマ、ボイス、クリード。

7 「Untitled」

8 「十字と動物」

アニメ、カートゥーンに出てくる動物達とクロスのイメージ。

9 「Drawing for 【Tiger Alive?】」

10 「Drawing for Spase Becomes Lion Ploject」

11 「Drawing for 【Spase Becomes Lion Ploject】」

C

1 「1 2 等分するサーキュレーション」
酉、戌、亥、周期、円、12 の分割。

2 「1 2 目盛りの豚の背骨 生け簀」

3 「1 2 目盛りの包丁でまっ二つに切られた豚」

4 「犬がはえた人々」

滋養強壯の犬肉鍋。

韓国のシャーマン、ムダンの儀式「クツ」

5 「お辞儀と鳥と鳥居」

儀式でムダンが食いちぎった鶏の頭と鳥居の起源「鳥竿（ソツテ）」

6 「kogi mudan」

肉の供物に変わってしまったムダンの絵とトランス。

D

「私は韓国が好き、韓国も私が好き - バラなしに我々はそれをしない」2014-2015
20 min 55 sec

1 「父と魂」
犬肉鍋の経験

2 「Untitled」

3 「けものへんを隠す」

4 「Untitled」

5 「胃の様な形に変形した犬の中で謎の肉鍋をつつく人」

6 「シンバルは迷わない」
生き物が肉となった後の世界地図。

7 「奥歯に詰まったスパイ」

身体の一部が犬になっていく感覚。

8 「主張と片隅」

韓国の友人が我々のアトリエを訪れた際、右上のモチーフが何かすぐ分かったようである。「ありがとう」と言っていた。

9 「グロ市場の犬肉」

10 「主張」

11 「Untitled」

12 「海と肉の名」

13 「Untitled」

殉国烈士追悼塔の女性達。

E

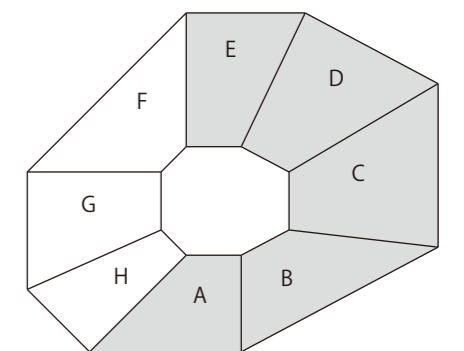
1 「私は韓国が好き、韓国も私が好き」

2 「イテウォンに貼る」

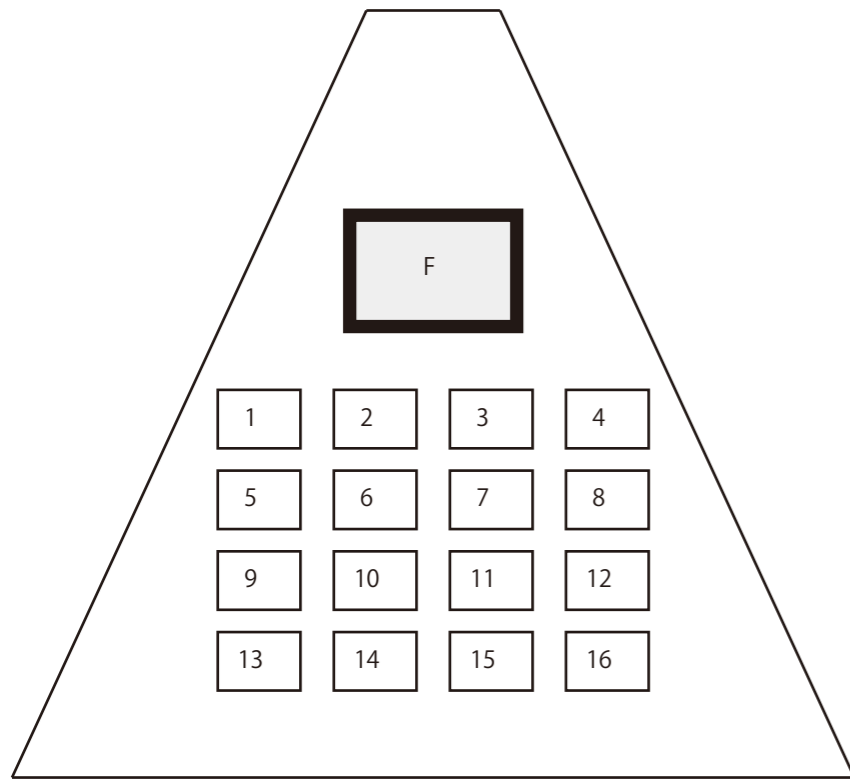
イテウォン壁画プロジェクトに参加。
1 日目はフリーライブペインティング。
イテウォンで拾ったものでメッセージを書いていった。

3 「Untitled」

壁画プロジェクト2 日目。住民に不評であった1 日目の壁画を白く塗り潰し、バラを描くドローイングプラン。
「バラなしには我々はそれをしない」



↑
入口



F : GHOST OF MODERN: Chernobyl
13 min 45 sec

7 : 26th day stay in berlin
5.Nov.2013 Einstein tower

1 : 15th day stay berlin
25.Oct.2013 ruins in Berlin.

8 : 28th day stay in berlin.
7.Nov.2013 the nuclear power plants in Germany

2 : 16th day stay in berlin
26.Oct.2013 Soviet War Memorial (Treptower Park)

9 : 31th day stay in berlin.
10.Nov.2013 Potsdam area.
Truman house,HIROSHIMA-NAGASAKI-platz Potsdam,Einstein Tower,Neuer friedhof Potsdam,Cecilienhof.

3 : 17 th day stay in berlin
27.Oct.2013 Panke river (Wedding)

10 : 33th day stay in berlin.
12.Nov.2013

4 : 18th day stay in berlin
28.Oct.2013

11 : 36th day stay in Berlin
15.Nov.2013 Spree river.

5 : 21th day stay in berlin.
31.Oct.2013

12 : 38th day stay in Berlrrn.
17.Nov.2013 Einstein tower.

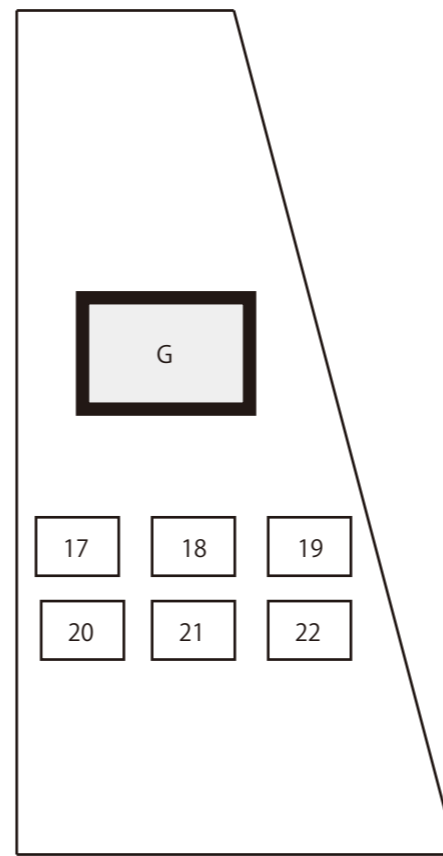
6 : 25th day stay in berlin
4.Nov.2013 Hiroshima platz

13 : 44th day stay in Berlin.
23.Nov.2013 Sachsenhausen concentration camp.

14 : 46th day stay in Berlin.
25.Nov.2013 Sachsenhausen concentration camp.

15 : 47th day stay in Berlin.
26.Nov.2013

16 : 49th day stay in Krakow (Polish)
28.Nov.2013 Historic Centre of Krakow and MOCAM(Museum of contemporary art in Krakow).



G : GHOST OF MODERN: Kiev
7 min

17 : 50th day stay in Krakow
29.Nov.2013 broken line. , Fabryka Emalia Oskara Schindlera , Muzeum Historyczne Miasta Krakowa

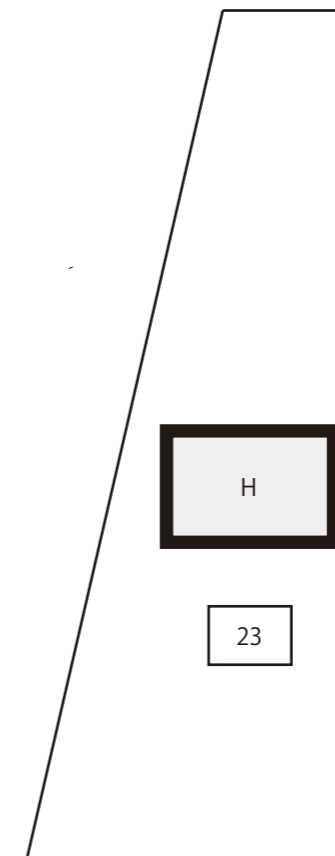
18 : 51th day stay in Oswieciem.
30.Nov.2013 , Auschwitz Birkenau German Nazi Concentration and Extermination Camp (1940-1945)

19 : 52th day stay in Oswieciem.
Auschwitz Birkenau German Nazi Concentration and Extermination Camp (1940-1945)
1.Dec.2013

20 : 53th day stay. Kiev(Ukraine)
Maidan Nezalezhnosti
Kiev anti-government protesters
2.Dec.2013

21 : 54th day stay. Chernobyl(Ukraine)
Chernobyl-5 Nuclear Power Plant.
3.Dec.2013

22 : 55th day stay. Pripyat,Chernobyl (Ukraine)
4.Dec.2013



H : GHOST OF MODERN:Szczecin
9 min 5 sec

23 : 56th day stay. kiev(Ukraine)
5.Dec.2013

展覧会概要 :

オル太は、2013年にベルリン、2014年にソウルでのレジデンス・プログラムに参加し、独自のパフォーマンスやプロジェクトを試みます。

ドイツを拠点に制作した「GHOST OF MODERN」では、ベルリンからクラコフ、オシフェンチム、チェルノブイリ、キエフを巡ります。現地で購入したフェルトを用いて造られた衣装を纏い、亡霊となり彷徨い、近代化の過程にある犠牲や混乱、そこから引き継がれた現在の事象と共に各地を移動します。

ソウルでの滞在では、反レイシズムパレードへの参加、韓国のシャーマン「ムーダン (巫堂、早堂)」による儀式「クッ (哭)」や市場での体験をもとに、韓国の演劇集団「未完成プロジェクト」とのコラボレーションパフォーマンス、「Lion Dance」を朝鮮族が多く住む街、カリボンドン (加里峰洞) にて行いました。

プロフィール :

オル太は 1983 年～ 1988 年生まれの 7 名からなるアーティストコレクティブで、2009 年に結成した。

メンバーは、井上徹、梅田豪介、川村和秀、斉藤隆文、長谷川義朗、メグ忍者、Jang-Chi。

オル太の主な個展やグループ展に、「Distant Observations Fukushima in Berlin」(2014 年、クンストラムクロイツベルク / ベタニエン) や「内臓感覚ー遠くて近い生ノ声」(2013 年、金沢 21 世紀美術館)、「つちくれの精霊」(2011 年、NHK 横浜放送局 / KAAT アトリウム)、「ヘビの渦」(2015 年、NADiff a/p/a/r/t) などがある。

近年は、トーキョーワンダーサイト、二国間交流プログラム (招聘) によりクンストラムクロイツベルク / ベタニエン (ベルリン) や SeMA Nanji Residency (ソウル) のレジデンスにて滞在制作を行い、第 16 回ソウル・マージナル・シアター・フェスティバルにて発表した。主な受賞歴に第 14 回岡本太郎現代芸術賞、岡本太郎賞 (川崎市岡本太郎美術館)、第 4 回展覧会企画公募入選 (トーキョーワンダーサイト本郷) がある。

